

三陸沿岸道路 田老岩泉道路
摂待第1及び第2トンネルと摂待大橋を本格着工
～平成29年度の開通目標に向け事業を前進～

三陸沿岸道路を構成する「田老岩泉道路」(岩手県宮古市田老～下閉伊郡岩泉町延長6.0km)は、震災後に事業化(平成23年11月)された復興道路であり、事業化後6年となる平成29年度供用を目指し事業を進めています。

このたび、「田老岩泉道路」の主要構造物である摂待第1トンネル及び第2トンネルと摂待大橋の本格着工にあたり、本工事の安全祈願と被災地の一日も早い復興を祈念して、下記のとおり式典が執り行われる予定ですので、お知らせします。

なお、本工事は8月31日に稼働を開始した三陸沿岸道路専用「公共プラント」(未来の笑顔プラント)から生コンを出荷する主要工事であり、工事請負者によるコンクリートの製造管理から打設時の施工管理を含め一貫した品質管理により工事を進めるものです。

式典概要(国道45号摂待道路工事安全祈願祭)

- 1. 日時：平成26年10月20日(月) 11:00～
- 2. 場所：宮古市田老^{たろう}字上^{かみせつたい}摂待地内…別添図を参照
- 3. 主催：大成・銭高・東コン特定建設工事共同企業体
- 4. 内容：
 - ・工事関係者、地域代表者等による安全祈願
 - ・公共プラントの「愛称」及び「PRボード」図案の応募等の協力に対する感謝状の贈呈

工事概要(国道45号摂待道路工事)

- ・工事内容：摂待第1トンネル(延長 1,355m)
摂待第2トンネル(延長 1,772m)
摂待大橋(橋長 234m)
三陸沿岸道路専用「公共プラント」(未来の笑顔プラント)
- ・工事期間：平成26年1月23日～平成28年12月15日
- ・施工者：大成・銭高・東コン特定建設工事共同企業体

《発表記者会：岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ、久慈報道機関、東北専門記者会各社》

問い合わせ先

【式典や工事内容に関すること】

大成・銭高・東コン特定建設工事共同企業体
摂待道路工事作業所

電話 0193-77-5127

所長 小原 克己

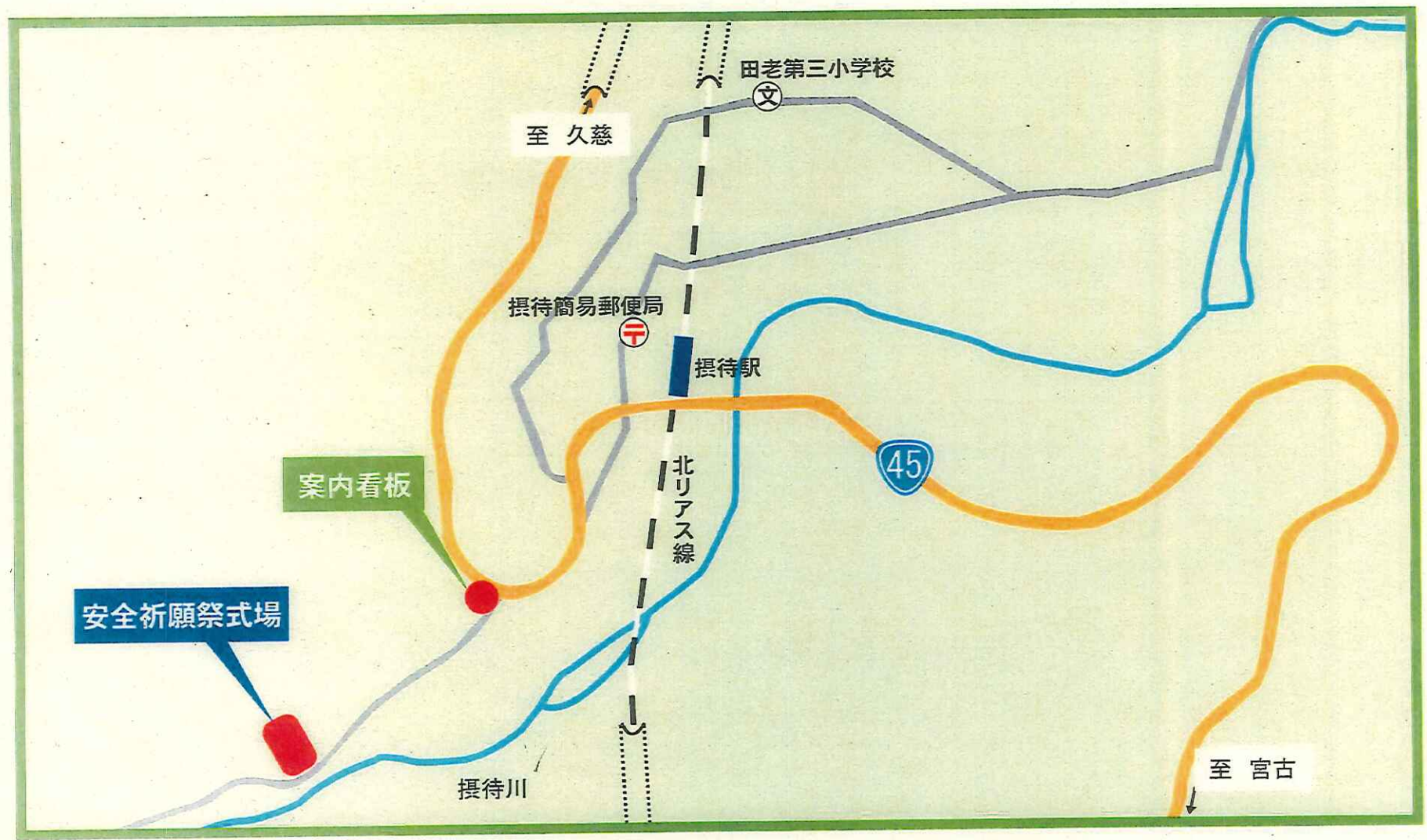
【事業に関すること】

国土交通省東北地方整備局
三陸国道事務所

電話 0193-62-1711(代表)

副所長 戸嶋 守
工務第二課長 松原 陽一

安全祈願祭会場案内図



田老岩泉道路（田老～岩泉） L = 6 km

路線概要

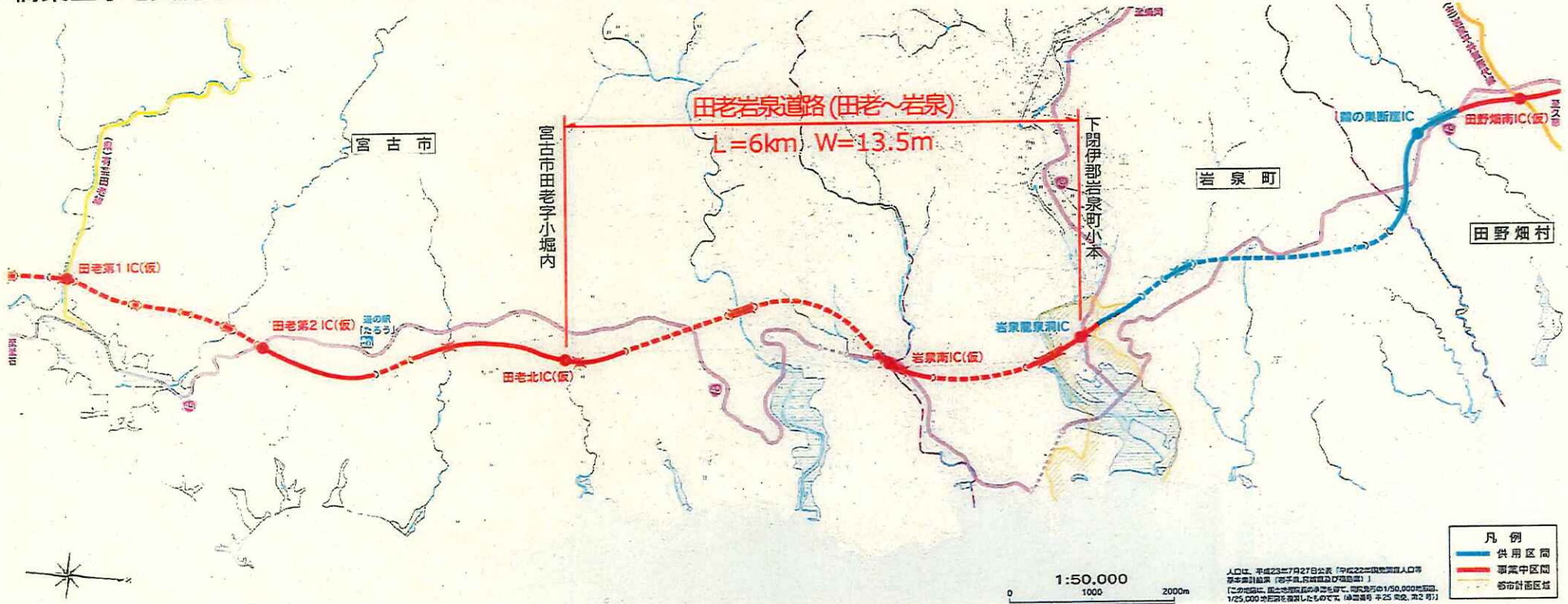
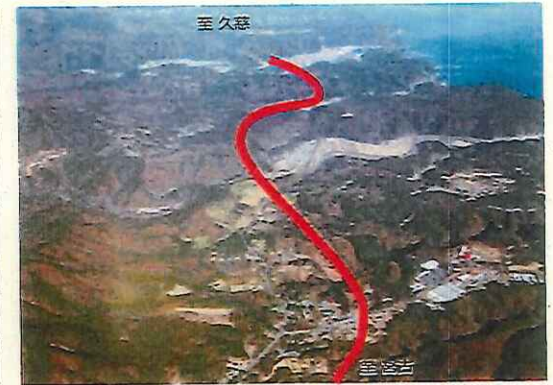
三陸沿岸道路「田老岩泉道路(田老～岩泉)」は、宮古市田老から岩泉町小本を結ぶ約6kmの自動車専用道路です。

現道の線形不良区間、津波浸水区間を回避し、走行性が向上するとともに、所要時間の短縮により救援物資の輸送拠点となる久慈港と宮古市間のアクセス性向上、救急医療施設への速達性向上等の効果が期待されます。

平成26年度は、用地買収等を進め、改良工事、トンネル工事、橋梁工事を実施予定で、平成29年度の供用を目指します。

計画諸元

	田老岩泉道路(田老～岩泉)
起 点	宮古市田老字小堀内
終 点	下関伊郡岩泉町小本
延 長	6 km
幅 員	2車線 13.5m
構造規格	第1種第3級
設計速度	80km/h



人口は、平成23年7月27日公表「平成22年度国勢調査人口等
基本集計結果（町字別、町域及び市界別）」
（この図面は、国土地理院の縮尺を7倍、国土地理院の1/50,000地形図、
1/25,000地形図を縮尺したもので、縮尺番号 平25 第2 第2 町）」

津波浸水区域を回避し、緊急輸送道路の信頼性を確保

- 東日本大震災では、津波被害により国道45号等の幹線道路の一部が被災し、多くの箇所で通行止めが発生
- 田老岩泉道路は、大規模災害時でも寸断されない強靱で信頼性の高い道路ネットワークを形成

▼宮古市～岩泉町間経路



▼津波により寸断された国道

写真① 宮古市田老地区



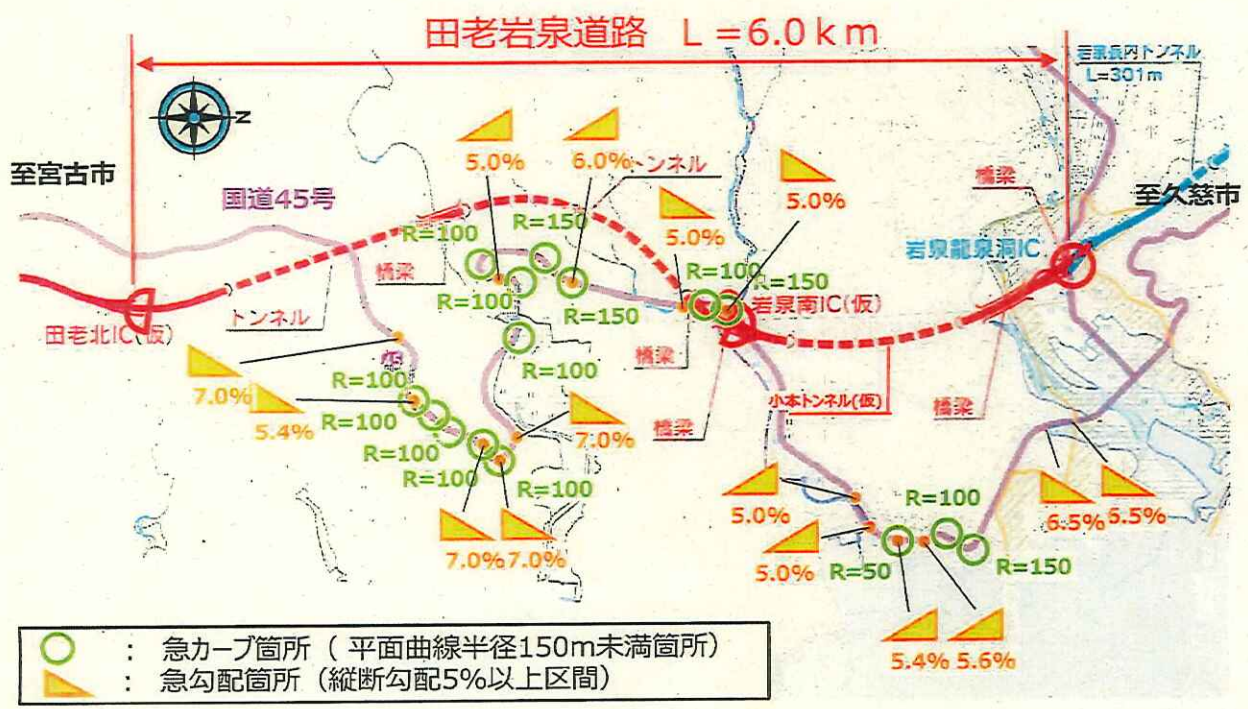
写真② 岩泉町小本地区



迅速で安定した救急搬送で、安全・安心な住民生活に寄与

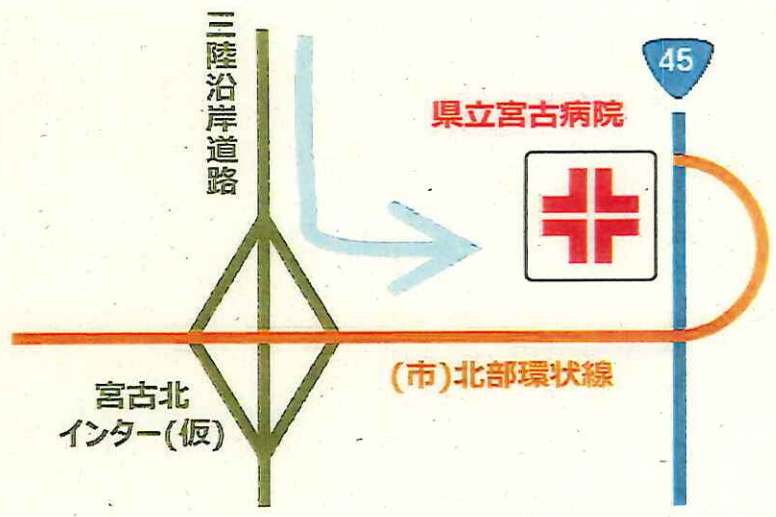
- 宮古保健医療圏(宮古市、岩泉町、田野畑村、山田町)の第二次救急医療施設は県立宮古病院のみだが、国道45号には急カーブ等が多く、救急搬送時に大きな課題
- 田老岩泉道路の整備により、迅速かつ安定的な救急搬送を実現し、安全安心な住民生活に寄与

▼現道の隘路状況



○ : 急カーブ箇所 (平面曲線半径150m未満箇所)
 ▲ : 急勾配箇所 (縦断勾配5%以上区間)

▼宮古病院へのアクセスルート



岩泉町から県立宮古病院への搬送時間
現在 約50分 ⇒ 将来 約35分

田老～岩泉区間の国道45号

田老岩泉道路



新たな観光ルートの誕生で観光振興に期待

- 三陸沿岸地域は、ジオパーク、復興国立公園に指定され、魅力的な観光資源が数多く点在
- 三陸沿岸道路の整備で、高規格道路による広域周遊ルートが形成され観光振興に期待

内陸の観光地



八幡平（八幡平市）
入込客数186万人/年



遠野盆地（遠野市）
入込客数154万人/年



展勝地（北上市）
入込客数77万人/年

世界遺産 平泉（平泉町）
入込客数208万人/年



中尊寺



毛越寺

三陸ジオパーク H25年9月24日 日本ジオパーク認定

青森県	八戸市 階上町
岩手県	沿岸13市町村 住田町
宮城県	気仙沼市



※資料：平成21年
岩手県観光統計概要

三陸復興国立公園

浄土ヶ浜
(宮古市)



船越半島大釜崎
(山田町)



碁石海岸
(大船渡市)



三陸ジオパーク

小袖海岸
(久慈市)



北山崎
(田野畑村)



龍泉洞
(岩泉町)

